

## リニアテクノロジー、「LTC4366」を販売開始

制限なく過電圧保護を行うフローティング・サージ・ストッパー

2012年1月10日 リニアテクノロジー株式会社は、電子システム向けの過電圧保護コントローラ「[LTC4366](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC4366)」の販売を開始しました。LTC4366には2つのオプションがあり、LTC4366-1はフォルト後にラッチオフし、LTC4366-2は9秒のクールダウン期間の後にリトライを行います。LTC4366はコマーシャル、インダストリアル、車載のすべての温度範囲で仕様が規定されています。1,000個時の参考単価は265円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は、リニアテクノロジーのWebサイトをご参照ください(<http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC4366>)。

9Vから500V超までの電圧で動作するLTC4366フローティング・サージ・ストッパーは、調整可能なフローティング構成を採用により、内部回路の電圧定格に関係なく非常に高い電圧での動作が可能です。内部の電源レールは、外付けの降圧抵抗に接続される2個の内部シャント・レギュレータによって生成されます。最大動作電圧は外付けの抵抗とMOSFETのブレイクダウンによって決まります。LTC4366は、保護部品を追加せずに、例えば500Vの過渡電圧から12Vの回路を保護する初めての製品です。

LTC4366は自身の出力電圧をモニタし、NチャンネルMOSFETのゲートを制御することによって入力電源の過電圧に瞬時に応答します。過電圧過渡発生時にはMOSFETが過電圧を低下し、出力はユーザが設定した電圧に安定化されるので、負荷は動作を継続することができます。調整可能なフォルト・タイムは、フォルトが持続する場合に安全にシャットダウンすることができます。

LTC4366は産業用、車載、航空など、大きな過電圧が発生しても確実に動作を継続しなければならないアプリケーションに最適です。高電圧アプリケーションは、モータの過渡電圧、結合過電圧、不適切な入力電源、電源故障などからの保護を要します。従来の保護回路は過渡電圧をクランプするために大きなインダクタ、コンデンサ、ヒューズ、過渡電圧サプレッサを使用してきましたが、LTC4366は過渡電圧を直列安定化することによって保護します。LTC4366は小型8ピンTSOT-23パッケージと8ピン3mm x 2mm DFNパッケージで供給されます。動作時の回路全体の消費電流は数ミリアンペアで、シャットダウン時にはデバイスの消費電流は20 $\mu$ A未満に減少します。

### LTC4366の主な特長:

- ユーザが最大出力を調整可能な堅牢なフローティング構成
- 広い動作入力および出力電圧範囲: 9V~500V 超
- 調整可能な出力クランプ電圧

リニアテクノロジー、「LTC4366」を販売開始  
制限なく過電圧保護を行うフローティング・サージ・ストッパー

- 最大入力電圧は外付け N チャンネル MOSFET で設定
- 調整可能な保護タイマ
- 9 秒のクールダウン・タイマ内蔵
- シャットダウン時の消費電流: 20  $\mu$  A 未満
- 8 ピン TSOT および 3mm x 2mm DFN パッケージ

フォトキャプション: 800V のサージから保護するフローティング・サージ・ストッパー

Copyright: 2012 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表)

<http://www.linear-tech.co.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上